

ひしもいた 議会だより

諏訪神社秋季例大祭
宮出しの様子



下仁田町議会
ホームページ
QRコード

発行：群馬県下仁田町議会

下仁田町公認キャラクター
「にゃくっち」



令和6年度一般会計補正予算（第3号）【9月定例会】

歳入歳出1億8,050万3千円増額補正し、予算総額54億9,068万1千円

地方交付税の確定及び前年度繰越金・財政調整基金積立等

■主な歳入

（単位：万円）

名 称 名	主 な 内 容	補 正 額
地方交付税	普通交付税	2億1,751
財政調整基金繰入金	財政調整基金繰入金	▲1億0,041
前年度繰越金	前年度繰越金	9,271
衛生費受託事業収入	新型コロナウイルスワクチン定期接種ワクチン確保事業	1,066
総務費関係収入	デジタル基盤改革支援補助金	426
民生費関係収入	過年度精算返戻金	932
民生債	過疎対策事業債	▲1,000
農林水産業債	過疎対策事業債	▲500
商工債	過疎対策事業債	▲1,910
土木債（道路橋梁債）	過疎対策事業債、地方道路等整備事業債	▲4,110
土木債（河川債）	緊急自然災害防止対策債、防災対策事業債	2,120

■主な歳出

（単位：万円）

事 業 名 等	主 な 内 容	補 正 額
一般管理費	ネットワークシステム維持管理費	1,526
財政管理費	財政調整基金積立金	5,135
財産管理費	旧小坂小学校敷地内及び測量等業務委託	2,500
	下仁田消防分署建設に係る水道本管切廻工事補償金	1,465
庁舎等管理費	庁舎等管理費	2,270
老人福祉費	後期高齢者医療特別会計繰出金	▲137
予防費	新型コロナウイルスワクチン接種事業	1,591
観光費	もみじライン公衆トイレ設置工事費	▲1,539
道路維持費	公共土木施設維持補修	1,914
橋梁維持費	橋梁維持管理	1,051
河川改良費	河川改良費	1,617
住宅管理費	公営住宅管理	977

（万円未満切り捨て）

7月臨時会の概要

令和6年7月22日

（P8参照）

・令和6年度一般会計補正予算（第2号）を可決

9月定例会の概要

▼9日 開会日

・会期を20日までの12日間とする決定

・一般質問2名

▼11日

議案の上程・採決

（P8参照）

・令和5年度決算に基づく健全化判断比率の報告
他全3件の報告

・下仁田町等公平委員会委員の選任

・下仁田町教育委員会委員の任命

・下仁田町土地開発基金条例の一部を改正する条例他全7議案を上程・可決

・令和6年度一般会計補正予算（第3号）他全12議案を予算決算特別委員会に付託

・陳情1件を社会経済常任委員会に付託

▼12・13日

予算決算特別委員会

付託された案件の審査

▼13日

社会経済常任委員会

付託された案件の審査

▼20日 最終日・採決

・令和6年度一般会計補正予算（第3号）
他全6議案を可決

・令和5年度一般会計歳入歳出決算

・陳情1件を継続審査

◆甘楽西部環境衛生施設組合議会

令和6年8月21日

・令和5年度繰越明許費繰越計算書の報告

・令和5年度歳入歳出決算を認定

・令和6年度補正予算（第1号）を可決

◆富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会

令和6年9月25日

・令和5年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計歳入歳出決算

他全4議案を可決

令和5年度 一般会計決算を認定

会計別決算額

(単位：万円)

会 計 名		歳 入 額	歳 出 額
一 般 会 計		5 4 億 3, 9 0 3	5 3 億 0, 4 9 3
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	8 億 8, 5 3 0	8 億 8, 2 2 5
	後 期 高 齢 者 医 療	1 億 5, 2 5 6	1 億 5, 0 8 9
	介 護 保 険	1 3 億 8, 7 0 3	1 3 億 1, 5 7 3
	浄 化 槽 整 備 事 業	9, 7 3 7	8, 7 4 0

(万円未満切り捨て)

公営企業会計決算内訳

(単位：万円 税込)

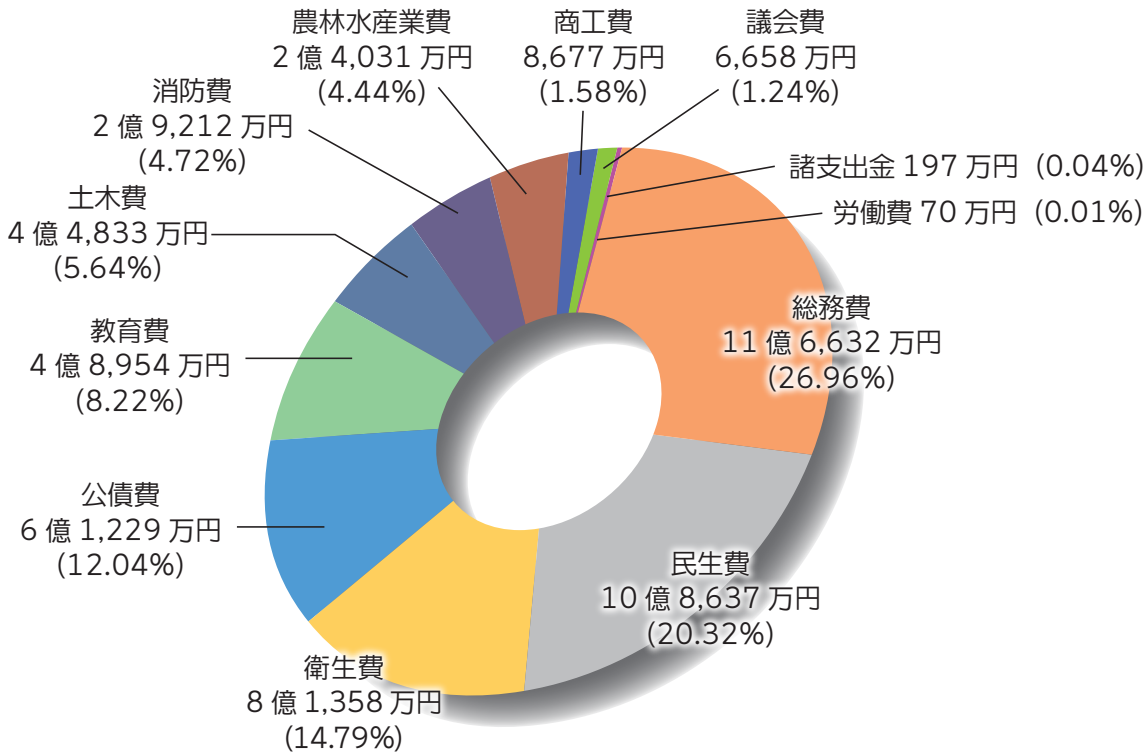
会 計 名		収入決算額	支出決算額
水道事業	収益的収支	2 億 5, 7 9 7	2 億 3, 5 8 0
	資本的収支	8, 2 8 3	1 億 5, 8 9 1

(万円未満切り捨て)

※資本的収支の不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填した。

町の予算の使われ方

令和5年度 一般会計決算額目的別内訳 【歳出 53億0,493万円の内訳】



予算決算特別委員会

▼主な質疑

◆令和6年度
一般会計補正予算
(第3号)

問 橋梁補修工事において国や県における強靱化計画等で下仁田町の対象となる橋梁は何ヶ所あるか。工事の進捗状況も教えてもらいたい。

答 町が町道橋として点検をしている橋は、210橋あります。順次点検結果の悪いものから補修工事を行っており、当初は15m以上の橋を中心に補修工事をしておりましたが、現在は15m未満の橋についても補修工事を実施しております。

問 橋梁の点検は全て行ったのか。

答 現在、補修が必要な橋は順次手を付けておりまして、今年度の当初予算で7橋分の設計を始めており、補修が必要な橋については着手しています。



橋梁点検

問 点検に関しては以前より実施しておりますが、法定点検が5年ごとの実施が義務づけられており、現在3巡目となっております。

問 町内にある橋の補修工事の計画等はあるのか。

答 橋梁長寿命化修繕計画が10年計画で策定されており、それに基づいて補修工事を計画しています。点検において悪い橋も出てきますので、順次補修工事の対象に繰り入れて実施しています。

問 住宅管理費の修繕費について

答 町営住宅施設の雨漏り、経年劣化による損耗に対する改修費用です。

問 町営住宅の入居状況は。

答 修理待ちは、しばらく団地2か所、スカイハイツ2か所に空き室があり、ほかは入居中か契約処理中により近日入居予定となっております。

問 退去時の修繕費負担について確認したい。

答 入居者が故意に破損した箇所については修理費を請求し、経年劣化等による損耗については請求していません。

問 フローリング等に小さな傷等については請求対象となるのか。

答 故意に破損させた箇所以外の小さな傷等は難請求対象とするのは難しい状況です。



しい状況です。

◆令和5年度
一般会計決算

問 戸籍住民基本台帳手数料及び件数の説明を。

答 戸籍住民基本台帳手数料4,281千円の内訳ですが、住民係窓口における戸籍や印鑑証明、印鑑登録等の手数料及び本宿郵便局の手数料の合計となっております。主な交付証明書は、戸籍1,809件、住民票1,973件、印鑑証明1,743件となっております。

問 毎週水曜日の※延長窓口の件数は。

答 昨年度は139件の利用がありました。主に住民票と印鑑証明の交付申請来庁者です。

問 1日1〜2件の利用で、来庁者がいない日もあると思う。戸籍・印鑑証明等をコンビニで取れるようにしていきたいと3月に報告があったが、下仁田町にあるコンビニが全店舗24時間対応なのか。

答 今、進めているのが、住民票と印鑑証明の交付です。コンビニは24時間営業ですが、交付の利用時間は午前6時30分から午後11時までの予定です。マイナンバーカードを持参すれば、下仁田町に限らず富岡市でも高崎市でも交付する事は可能です。

問 手数料については窓口交付とコンビニ交付の違いがあるのか。

答 窓口手数料は、住民票、印鑑証明ともに300円です。近隣では富岡市と甘楽町は、窓口交付300円をコンビニ交付200円としているようです。

問 行政サービスを損なわないように、色々と分析して準備していかなければならない。延長窓口をどうするか。行政サービスを怠つてはいけないが検討する余地があるのではないかと。1月からコンビニ交付を予定しているのであれば、1月から3月までは併用して様子を見るとか。住民の利便性の問題になって来るから、色々の面で考

えて頂きたいと思う。

問 地方交付税について、普通交付税24億3,356万9千円、特別交付税2億4,484万8千円と決算額が提示されているが、内容はどのようなものか。

答 普通交付税については、財政規模に関わらず国民が同様のサービスを受けられるよう国から交付されるもので一般財源として取り扱われます。特別交付税については、特定の事業を実施した際にその実績に応じて国から交付されているもので同じく一般財源として住民サービスの維持等に活用しております。

問 集中管理車の2トン車について、令和5年度の運行状況は。

答 平成27年度に購入し、集中管理車として活用しております。令和4年度から令和5年度の2か年で31回の利用、年間で15回程度の利用となっており、走行距離は約14,000kmで平成28年度からの8年間使用し



集中管理車2トントラック

ており、年間平均1,759kmとなっております。

問 ふるさと納税サイト管理運営委託料が数年前から比べると倍位になっているが、これは値引きなどはないのか。

答 ふるさと納税の受入れにはいくつかのポータルサイトを介して寄附をいただいております。寄附に対し5%〜12%ほどの利用料を支払っています。これについては総務省でも問題になってはいますが、各サイトで全国一律で決められる率であり、決めるので、下仁田町のみ値引きをするということ

問 財政調整基金残高の

推移が記されているが、ここ5年ほど財政調整基金の積み増しが多く、23億円を超える額となっているがこの要因は。

答 財政調整基金については、前年度繰越金の2分の1以上を積み立てるという方針を持っております。近年では基準以上の積立が実現しています。歳出に対して歳入が上回った場合に積立を行います。様々な要因で差引残高が生じております。財政サイドといたしましては、歳出の削減と歳入については財源の確保に努めながら、積み増しを



給食

行っていきたいと考えております。

問 学校給食は下仁田産の野菜などを積極的に使用しているのか。

答 地産地消を推進しているため、納入業者に発注をする際に、まずは下仁田産、なければ甘楽富岡産、群馬県産、国産の順に優先順位を設けて依頼しています。ただし、給食では、大量の野菜を使用し、確実に納品されるものでなければならず、天候に左右されやすい野菜は、下仁田産のものより甘楽富岡産などを使用することが多いのが現状です。

問 情報技術機器導入費は。

答 デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、カメラ付きドローン、ドローン操縦資格取得、パソコン用のドローンソフト等購入をさせて頂きました。

問 ドローンは何台購入したのか。

答 購入台数は1台です。今後のドローンの活用を考えれば3台程度はあった方が良く

思うのだが、今後の購入予定は。

答 追加購入については、検討します。

問 ドローンの資格は何人が取得したのか。配属先も教えてもらいたい。

答 3名取得しております。農林課1名と建設水道課2名となります。建設水道課の1名は今年度教育課に人事異動となっております。

問 定期的に資格取得者を増やしていった方がいいと思うが。

答 職員の資格取得については、今後検討させて頂きたいと思います。



問 防火設備の状況

答 万全を期している



小井土光弘 議員

理状況は。

総務課長 防火水槽及び

消火栓については、消防団が消防水利点検を年1回実施しております。

議員 消火栓などの屋内の防火設備を有する町有施設は何ヶ所あるか。

総務課長 町の管理している公共施設は8施設43基、設置されております。

議員 対象施設の点検実施状況は。

総務課長 当町では各所管で施設毎に委託契約により業者が実施をしている状況です。

議員 消火栓などの屋外防火設備の設置状況は。

総務課長 防火水槽184基、消火栓328基が設置されております。議員 点検頻度などの管

一般質問



小井土光弘 議員

問 道路の管理状況は

答 効果的な管理を行うことが求められる

区別に台帳を整備しております。しかし、確認できる一番古い設置年度は昭和31年であり、一部

年度不明の施設もあることから、更新などは十分な確認をしながら行っております。

議員 道路脇の雑草がとも伸びている。その状況を町長はどのように感じているか。

町長 道路脇の草管理は、安全性や景観向上、生態系保護など多くの面で重要な役割を果たしています。定期的な草刈りや除草剤の散布、地域住民との協力など、多角的なアプローチで効果的な管理を行うことが求められます。しかしながら、地域では住民や地域の実情により実施が困難な状況も承知しております。ただ、持続可能な地域づくりには欠かせない繋

がりと思っています。

議員 道路脇の雑草が通行の支障になる管理は。また、路線数と総延長

は。

建設水道課長 下仁田町内の国道・県道は、群馬県が管理し、町道・林道・農道は町が管理しています。

町管理の路線数と総延長ですが、町道1,513路線、約349km。林道については、38路線、約66km。農道については、67路線、約17kmです。

議員 行政による除草作業は足りていると感じるか。



道路脇の雑草

建設水道課長 町におきましても、町道や農林道を建設業者やシルバー人材センター等へ委託をして実施しています。財政面や人員不足等により除草に苦慮している状況です。

議員 近隣の南牧村や上野村では、村から直接請け負う組織を立ち上げ実施しているとのことだが、下仁田町も取り入れて実施しては。

建設水道課長 町は、現在ある組織の定款を見直し、その組織へ受託する仕組み作りを検討している状況です。



並木一夫 議員

問 毎年増大している 鳥獣被害の概要について 被害防止計画の作成が 推進されている

一般質問



並木一夫 議員

議員 毎年増大しているシカ・イノシシ・サル等々の対策について。

農林課長 鳥獣被害防止

特措法に基づく市町村による被害防止計画の作成が推進されています。緩衝帯の整備や防護柵の設置を通じて、農作物を守るための具体的な施策が盛り込まれています。

町では、猟友会への有害駆除対策委託やサル追払い員の雇用、また、鳥獣被害防止対策事業補助金、狩猟免許取得等補助金及びヤマビル駆除剤購入費補助金を創設し対策を講じています。

議員 農林業の被害実態は。

農林課長 近年ますます

深刻な問題となっております。特に、二ホンジカやイノシシなどの野生鳥獣は、その生息数の増加や分布域の拡大に伴い、農作物や森林に対する被害を引き起こしています。これらの動物は、農作物を食害するだけでなく、耕作地への侵入や土壌の掘り返しなどによって、農業経営に大きな影響を及ぼしています。

議員 町の有害鳥獣の捕獲頭数は。

農林課長 令和5年度は、イノシシ135頭・シカ925頭・サル3頭でした。捕獲頭数は年々増加している状況です。

問 今後の対策について 鳥獣被害防止対策事業補助金の 拡充



鳥獣防護柵

議員 被害対策費はどのようなものが使えるのか。

農林課長 町では、鳥獣被害防止対策事業補助金として、野生鳥獣による農作物及び林産物の被害を防除する経費の2分の1、上限10万円を支援しています。

具体的には、防護ネット、防護柵及び電気柵等が補助対象となっております。

議員 現在、シカ、イノシシの駆除は、土に埋めているが、環境への問題は。

農林課長 一般的に行わ

れている処理方法の一つです。しかし、この方法にはいくつかの環境への影響が考えられます。例えば、埋めた場所の土壌や地下水に対する影響、周辺地域への臭気問題です。これらの環境被害を防ぐため、適切な埋設地の選定や処理に努めていく必要があります。

議員 自己防衛の対策の一環として、鳥獣被害防止対策事業補助金の拡充やくくり農免許可者の増員を。

農林課長 町内においても多くの被害相談が寄せられ、野生鳥獣による農作物被害などが増加しております。鳥獣被害防止対策事業補助金の拡充は必要だと感じていますので、前向きに検討して参ります。

また、くくり農免許可者の増員は、重要

だと認識しております。県では、わな猟免許取得試験を年に5回程度開催していますが、取得しやすい環境づくりとして、下仁田町を会場に実施していただけるよう、県へ働きかけをしたいと思っています。

議員 有害鳥獣駆除対策には、猟友会の協力は無くしてはならないが、会員数の減少や高齢化により苦慮していると聞く。問題解決のため、地域おこし協力隊や町民等からの公募をしてみても。

また、サル追払い員の業務を見直し有害鳥獣対策の全般に従事できるようにしては。

農林課長 サル追払い員は、県より2分の1の補助を受け雇用しています。また、業務全般に従事することになりますと各種免許所持が必要となる点や県補助の対象外となるなど、県等に確認をする必要があります。地域おこし協力隊の採用も含め、総合的に検討してみたいと思います。

審議結果

第3回臨時会（7月22日開催）

○は賛成、×は反対を表しています。
（佐藤博議長を除く9人で採決を行いました。）

議案番号	議案名案	議員名	並木一夫	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	岩崎正春	千野榮治	堀口博志	審議結果
38	令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第2号） （歳入歳出3,386万円追加、総額53億1,017万8千円とする補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

9月定例会（9日～20日開催分まで）

39	下仁田町等公平委員会委員の選任について（小井土久雄氏の選任）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
40	下仁田町教育委員会委員の任命について（佐藤文彦氏の任命）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
41	下仁田町土地開発基金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
42	下仁田町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
43	下仁田町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
44	下仁田町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
45	下仁田町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
46	下仁田町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
47	下仁田町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
48	令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第3号） （歳入歳出1億8,050万3千円追加、総額54億9,068万1千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
49	令和6年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算（第2号） （歳入歳出305万円追加、総額9億8,652万2千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
50	令和6年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） （歳入歳出29万7千円追加、総額1億7,360万8千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
51	令和6年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第1号） （歳入歳出6,780万1千円追加、総額14億6,239万3千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
52	令和6年度下仁田町水道事業会計補正予算（第1号） （資本的収入に1,465万円を追加し1億66万7千円に、資本的支出に2,294万4千円を追加し1億7,635万8千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
53	令和6年度下仁田町浄化槽事業会計補正予算（第1号） （歳入歳出235万4千円追加、総額5,545万9千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
54	令和5年度下仁田町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
55	令和5年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
56	令和5年度下仁田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
57	令和5年度下仁田町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
58	令和5年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
59	令和5年度下仁田町水道事業会計利益の処分及び決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

陳情の審査結果

受付番号	件名	申請者	審議結果
陳情第2号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書の提出についての陳情書	新日本婦人の会 富岡支部支部長 田村 昭子	継続審査

議員参加の行事報告

令和6年8月19日（月）

議会運営委員会 視察研修

（長野県東御市）

（吾妻郡中之条町）

（全議員）

下仁田町議会議員10名全員と下仁田町職員6名参加のもと、長野県東御市並びに吾妻郡中之条町において視察研修を実施しました。

午前は東御市役所で「木質バイオマス発電事業」について、同市の担当から施設建設までの経緯、行政が行っている地元住民対応（放射能汚染されている木材利用はしていないか）稼働に当たつての問題点（大型車の通行、煙、臭い、水不足など）今までに苦情等はなかったか等の説明を受けた後、意見交換をしました。

午後は中之条町木材活用センターで同町の担当から「中之条町における地域内

エコシステムの取組（地域資源を生かした取り組みとして中之条町木材活用センターを建設、地産地消することが目的）」について説明を受けた後、廃校となった小学校敷地に建設された各工場の稼働状況を現地視察しました。



中之条町木材活用センター



令和6年8月28日（水）

群馬県未来構想 フォーラム

（甘楽町文化会館大ホール）

（全議員）

「群馬県の未来、地域の課題を一緒に考えてみましょう。」というテーマで、群馬県知事の山本一太氏と甘楽富岡地区の市町村長4名による、地域の課題に関するディスカッションや、一般参加者と知事との意見交換が行われました。

令和6年10月10日（木）

要望箇所現地確認 （中小坂区内）

（社会経済常任委員）

中小坂区から提出された要望書に対し、町建設担当、地元関係者とともに現地確認並びに状況説明を受けました。

その後開催した社会経済常任委員会協議会において、本要望書を慎重審議いたしました。



下仁田町議会
YouTube公式チャンネル



下仁田町議会中継録画 動画配信中！

<https://www.youtube.com/@user-v15mj4bq1j>



シリーズ 町の施設 ⑪ 下仁田町チャレンジショップ



下仁田町チャレンジショップ

下仁田町チャレンジショップは、期間限定でお試し出店を行い、将来的に町内での出店を目指すきっかけ作りや後押しを目的として、平成29年度に築約100年の建物を改修した見世蔵の店舗部分と別棟の厨房施設を合わせた施設です。

令和元年10月から令和5年9月まで、カレーと珈琲のお店「シモンフッド」が出店し、現在では元地域おこし協力隊員の澤祐介さんが「おかずのごはん」の名

称で、令和6年2月から自身や地元農家さんが栽培した、朝採れ新鮮野菜や野菜の加工品等を販売するお店として出店しています。

今後、喫茶スペースも新たにオープンする予定で、子供からお年寄りまで幅広い年齢層がくつろげる空間を提供しつつ将来的に町内での出店を目指しています。

■問合せ先

商工観光課商工観光係
☎0274-64-8805



店内の様子

編集室から

WEBニュースにて自動決済・完全無人店舗なるものが山梨県にオープンしたとの事なので伺ってみました。まず事前にスマートフォンでのLINEアプリをインストールし、クレジット情報を登録。アカウント情報より入店用のQRコードを表示し、店舗ゲートにかざして入店した。品物を3品ほど手にし出口ゲートを通過すると瞬時に購入



履歴が送られて来た。仕組みは店内にて18台のカメラによるチェックと棚に重量センサーが内蔵されており識別されているそうです。少子高齢化による人材不足の解消に利用出来るような技術の開発が進んでいるのだなと思う。

小井土光弘

次の定例会は12月です

議会本会議及び予算決算特別委員会の傍聴ができます。

日程などのお問い合わせは

☎0274-64-8810

議会だより、会議録の他、下仁田町議会の情報は下仁田町ホームページよりお進み下さい。



<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

広報発行特別委員会

委員長 小井土光弘
副委員長 並木 一夫
委員 大 手 博 幸
佐々木 信也

岡 田 邦 敏
岩 崎 正 春
堀 口 博 志